

# さいたま市教組情宣

さいたま市  
教職員組合  
(埼玉教組)

TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
e-mail  
saisikyouso@mx2.  
et.tiki.ne.jp

2004.8.30(月)  
No. 65

### どうを見てるの 小泉首相

沖縄国際大学構内に沖縄米軍普天間基地のヘリコプターが墜落したとき、小泉首相は静養中との理由で、沖縄県知事や宜野湾市長の面会要請に応えず。しかも、沖縄県警の現場検証もアメリカに求めず。米軍ヘリの飛行訓練再開には許可を即決する。この首相はどこの首相なのでしょう。小泉さんは、政府・文科省が前面に押し出す「自ら学び、自ら考える力のある」人ではないようです。とても日本が抱える問題を解決しようとしているようには見受けられません。すぐにでも止めて欲しい。

七月二十七日、「勤務時間改善並びに学校運営の民主化に関する要求書」に基づき市教委交渉を行いました。  
市教委からは、榎本総務課長、小山財務課長、桐淵指導一課長、上迫田健康教育課長、光野体育課長、松下教育研究所長、望月教職員課長等が出席しました。市教委から前島委員長はじめ二十三名が参加しました。

## 時間外勤務は、事前承認の場合のほか、校長の承認があれば、学年会や部会等の事後の確認もある。調整の対象となる

【組合】A小学校校長は時間調整の対象は職員会議だけで発言したが、間違っている。学年会や教科等部会、研修会等も対象となる。

【市教委】学年会等は無制限に行うものではない。工夫をし、時間内に終わるようにしてほしい。研修会、教科等部会も時間内に終わって欲しい。  
【組合】学年会等が、どうしても時間が延びてしまうことがある。そうした場合は、事後になるが時間調整の対象になるのではないかと。  
【市教委】時間外勤務は、校長の承認を得て行う。校長が了解すれば、事後であれ時間調整の対象となる。県の通知と変わらない。  
【解説】県教委は、時間調整の対象として、職員会議、研修会、教科等部会をはじめ、

## 「割振り変更簿」の使用は近隣の状況を見守りたい

生徒指導等の会議を対象として認めている。校長は教職員の勤務の実情を把握すべきです。

【組合】県教委が市教委におろし、市教委から校長に通知した「週休日等の割振り変更簿」を使用すべきである。  
【市教委】県教委は「週休日等の割振り変更簿」について、「小中学校では使用しないで欲しい」と言っている(すぐに訂正)。周辺の市は使っていない。周りの状況を見守りたい。  
【組合】教職員の勤務時間の管理は、管理職が行わなければ

ばならない、と厚労省通達は明記している。教職員が自主的に把握するというのは通達の趣旨に添っていない。また、記録をとらないと分からなくなるという実態がある。結果的にサービス残業が横行している現場は変わらない。

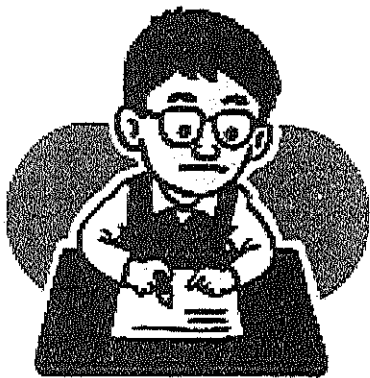
【解説】変更簿は週休日の割振り変更だけでなく、時間調整を取る際の根拠になるものです。なお、運動会や日曜参観等は学校から休業日振替承認が提出されているので、変更簿に記入する必要はありません。小鹿野町では町として変更簿を使用しています。

## 労働安全衛生法に 関わる研修会の 内容を伝達する

【組合】労安法に基づき各校に置かれる衛生推進者の研修会を開催すべきだ。また民間主催の研修会参加について参加費を公費で出すべきだ。  
【市教委】市の学校職員向けに研修会を行っている。  
【組合】いつ、誰が対象なのか。  
【市教委】一七七人が参加する。八月二十五日に実施する。

## 泊を伴う行事の割振り変更は、出発時刻・夕食後の指導・帰校時刻を勘案して適正に変更するよう指導する

【組合】校長の中に、泊を伴う行事の割振り変更を一日目の朝と帰校日の最後の超過分しか認めない校長がいるが、不当である。市教委はどう考えるか。また、特行手当が出ているから振替の必要はない、と言う校長がいるが間違えである。指導すること。  
【市教委】出発時刻・夕食後の指導・帰校時刻等を勘案して、適正な割振り変更を行うよう指導している。事前に校長とよく話し合いたい。また、特行手当は泊を伴う行事の指導業務に対してついているものだが、時間外勤務を前提に出ているものではない。その点を間違えている校長には指導する。遡って精査する。



## 初任者研修はさ らに改善する 児童・生徒と触れ 合う時間を増や す

【組合】初任者研修は改善が図られているのは評価したい。さらに、宿泊研修、異業種研修等での改善を進めて欲しい。  
【市教委】児童・生徒と触れ合う時間をふやす方法を検討している。異業種研修、宿泊研修は来年度に向け検討する。負担を減らしたい。  
【解説】初任者の一番大切な資質の研鑽は、児童・生徒との触れ合いの中で、実践力を高め、同僚との取り組みの中で、学校教育の専門的な力量を高めていくことです。現実には、ただただ目の前の課題を

## 音楽室・図書室に 順次エアコンを設置する 教室の温度が異 常な学校は管理 部長が見て回る

【組合】教室の温度が四十度を超えている。とても授業をする環境ではない。扇風機を設置してほしい。ここ数年、夏場の教室温度が上昇して四〇度を超えている。エアコン、扇風機の設置が必要だ。  
【市教委】音楽室・図書室へのエアコン設置を進める。音楽室へのエアコン設置は一六年度末には小学校二五校、中学校一五校となる。図書室への設置は一六年度末には小学校三校、中学校四校となる。普通教室への設置は考えていないが、異常な状況が続けば、管理部長が各校を見て回る。

次号に続く